

令和3年7月12日～7月18日までの全国の暑さ指数(WBGT)の観測状況 及び熱中症による救急搬送人員数と暑さ指数(WBGT)の関係について (令和3年度第11報)

1. 全国の暑さ指数(WBGT)の観測状況について

この期間の6都市(注1)の日最高暑さ指数(WBGT)の平均値は、「**嚴重警戒**」を示す28以上となる日が続きました。6都市の10年間平均値と比較すると高く、10年間平均値より1.5程度高くなる日もありました(図1、表1参照)。

11都市(注2)では、全国的に28以上の日があり、東京、大阪、福岡、那覇は「**危険**」を示す31以上となる日がありました(表1、表2参照)。

全国を見ると、全国的に28以上で、31以上となる日もありました。

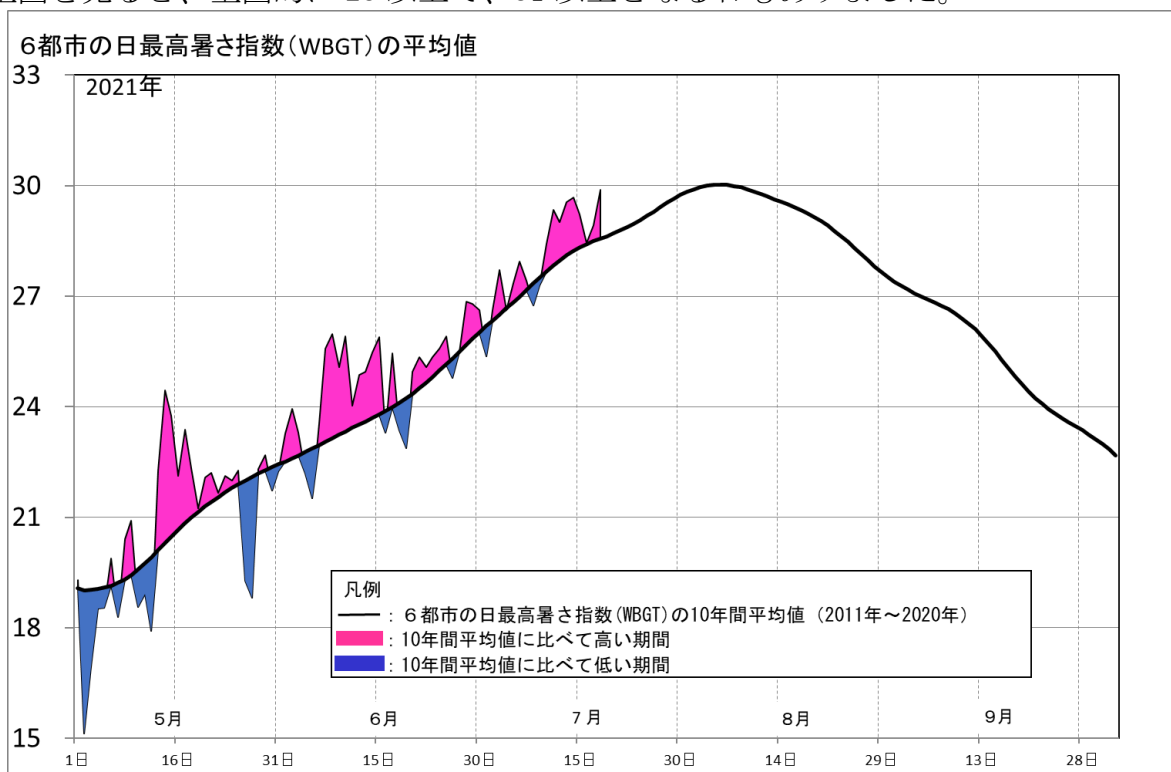


図1 全国の暑さ指数(WBGT)の動向と過去10年間平均値との比較

表1 全国11都市(注2)の日最高暑さ指数(WBGT)(7月12日～7月18日)(注3)

日	札幌	仙台	新潟	東京	名古屋	大阪	広島	高知	福岡	鹿児島	那覇	6都市平均
12	25.6	27.6	26.9	30.5	29.2	28.6	27.5	29.8	31.4	29.9	31.5	29.0
13	26.6	27.4	28.3	28.9	30.5	29.0	29.1	28.3	31.5	29.7	31.1	29.6
14	25.5	24.8	28.7	28.0	30.3	29.7	29.7	29.7	31.7	30.6	31.5	29.7
15	26.7	24.8	28.7	30.2	27.9	28.5	28.2	29.4	31.8	29.3	31.0	29.2
16	28.3	29.4	29.2	30.5	30.2	27.8	25.1	26.2	27.9	25.2	30.0	28.5
17	28.3	30.2	29.8	30.1	29.2	29.9	27.4	29.2	27.1	25.8	31.6	28.9
18	29.0	30.6	30.0	31.5	30.4	31.5	25.8	29.9	30.1	29.1	31.6	29.9

(注1) 6都市：東京都、大阪市、名古屋市、新潟市、広島市、福岡市

(注2) 11都市：札幌市、仙台市、新潟市、東京都、名古屋市、大阪市、広島市、高知市、福岡市、鹿児島市、那覇市

(注3) 表1、表2の値は速報値であり、年末に発表される確定値とは異なる場合があります。

表2 全国11都市の7月12日～7月18日の暑さ指数(WBGT)超過時間数(注3)

超過時間数	札幌	仙台	新潟	東京	名古屋	大阪	広島	高知	福岡	鹿児島	那覇
31以上	0	0	0	1	0	1	0	0	10	0	13
28以上	10	21	36	35	36	19	10	24	41	23	68
25以上	52	42	77	79	77	59	46	84	105	50	168

ほぼ安全	注意	警戒	厳重警戒	危険
21未満	21以上25未満	25以上28未満	28以上31未満	31以上

2. 6都市の日最高暑さ指数(WBGT)と熱中症による救急搬送人員数(全国)との関係

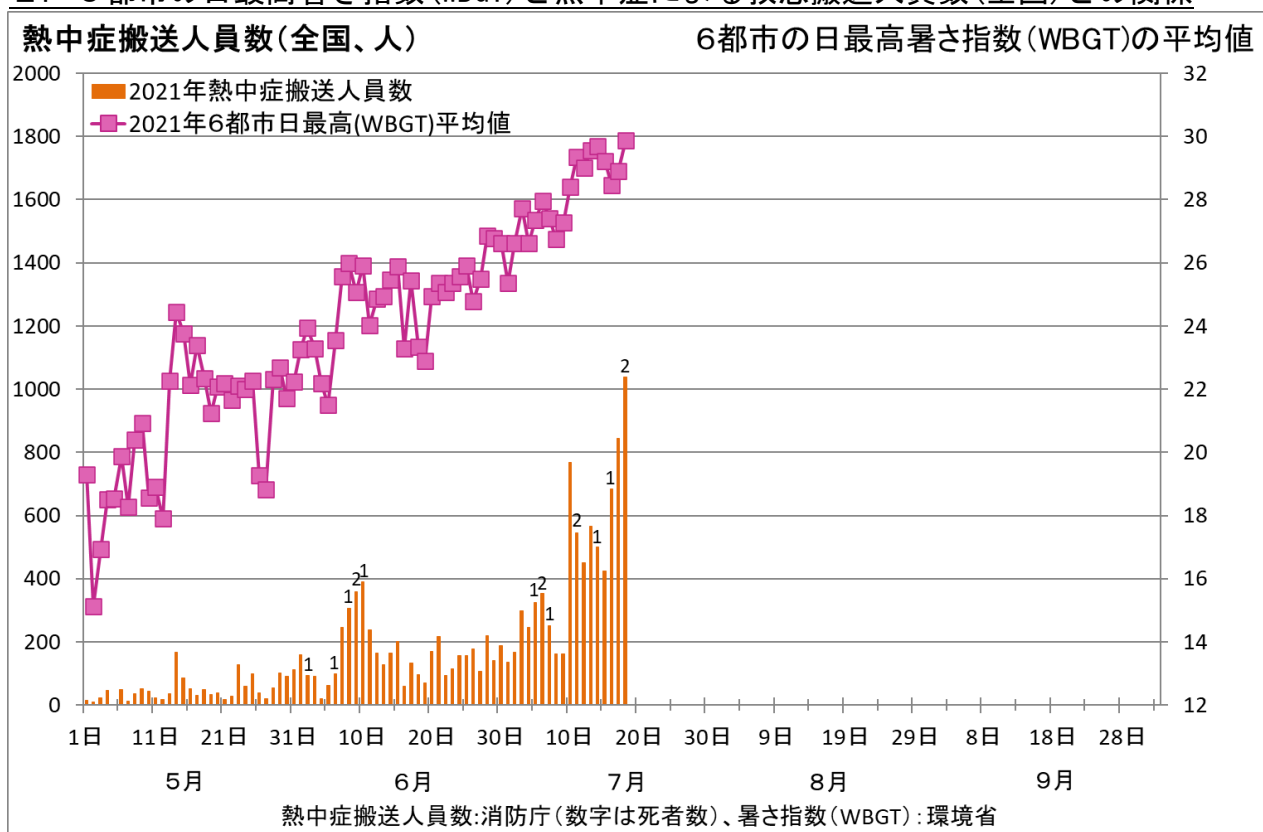


図2 6都市の日最高暑さ指数(WBGT)の平均値と熱中症搬送人員数の推移

7月12日から7月18日までの6都市(注1)の日最高暑さ指数(WBGT)の平均値は、「厳重警戒」を示す28以上となる日が続きました。(表1、図1)。

消防庁発表の速報によると、熱中症による救急搬送人員数は、7月18日の1,038名が最高で、この期間の総数は4,510人(死者4名を含む)となりました(図2)。

3. 全国の熱中症警戒アラートの発表状況

7月12日から7月18日までの全国の熱中症警戒アラート発表状況をお知らせします。この期間のアラート発表は、東北でのべ4回、関東甲信でのべ1回、北陸でのべ4回、東海でのべ1回、近畿でのべ1回、中国でのべ5回、九州北部でのべ7回、九州南部でのべ1回、沖縄でのべ7回でした（表3）。

表3 全国の熱中症警戒アラート発表状況（7月12日から7月18日）

地方 ^{※1}	北海道	東北	関東甲信	東海	北陸	近畿
域内平均 ^{※2}	0	0.7	0.1	0.3	1	0.2
のべ回数	0	4	1	1	4	1
地方 ^{※1}	中国	四国	九州北部 ^{※3}	九州南部・奄美	沖縄	
域内平均 ^{※2}	1.3	0	1.2	0.3	1.8	
のべ回数	5	0	7	1	7	

※1：気象庁の地方予報区単位（別図参照）

※2：「地方内府県予報区の1週間ののべ発表回数」÷「地方内府県予報区数」
回数は前日17時、当日5時どちらかの発表で1回とカウント

※3：九州北部には山口県も含まれる

4. 今後の見通しと注意点

7月23日までは、全国的に「危険」を示す31以上となる地点がある見込みです。

気象庁の週間天気予報（7月21日発表、予報期間：7月22日～7月28日）によると、「最高気温は、北日本から西日本にかけては平年並か平年より高い日が多く、平年よりかなり高い所もある見込みです。気温の高い状態が続くため、熱中症など健康管理に注意してください。沖縄・奄美は平年並か平年より低いでしょう。

最低気温は、北日本は平年より高く、平年よりかなり高い所もある見込みです。東日本は平年並の日が多いでしょう。西日本と沖縄・奄美は平年並か平年より高いですが、期間の終わりは平年より低い所がある見込みです。」となっております。

○全国的に梅雨明けを迎える頃となりました。身体が暑さに慣れていないため、熱中症にかかりやすく、例年救急搬送される方が多い時期です。引き続き熱中症に十分お気を付け下さい。

別図：気象庁の地方予報区・府県予報区の区分について
(気象庁提供図を補足)

北海道		宗谷			
上川・留萌		網走・北見・紋別			
石狩・空知・後志		十勝		釧路・根室	
胆振・日高					
渡島・檜山					
		青森			
		秋田		岩手	
		山形		宮城	
		北陸		福島	
		石川		新潟	
		富山			
		福井		岐阜	
		滋賀		長野	
		京都		群馬	
		滋賀		山梨	
		大阪		埼玉	
		奈良		茨城	
		三重		東京	
		愛知		千葉	
		静岡		神奈川	
		和歌山			
		東海			
		中国			
		山口			
		島根			
		鳥取			
		兵庫			
		京都			
		滋賀			
		大阪			
		奈良			
		三重			
		愛媛			
		香川			
		高知			
		徳島			
		四国			
		九州北部			
		山口			
		島根			
		鳥取			
		兵庫			
		京都			
		滋賀			
		大阪			
		奈良			
		三重			
		愛媛			
		香川			
		高知			
		徳島			
		四国			
		九州南部			
		鹿児島			
		宮崎			
		奄美			
		奄美			
		九州南部			
		鹿児島			
		宮崎			
		奄美			
		奄美			
		沖縄			
		沖縄本島			
		八重山			
		宮古島			
		大東島			